

# Yjamプラス!

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	無期限です。ただし、元本金額が10億円を下回った場合などはファンドを終了（繰上償還）させる場合があります。
運用方針	この投資信託は、中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行ないます。
主要運用対象	主として国内外の金融商品取引所に上場している株式に投資を行ないます。
組入制限	①株式への投資割合には、制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	①毎決算期に収益の分配を行なう方針です。ただし、基準価額の水準や市場動向等を勘案して収益の分配を行わない場合もあります。 ②分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とします。 ③信託財産に留保した収益の運用については、特に制限を設けず、「基本方針」および「運用方法」に基づき元本と同一の運用を行ないます。

## 運用報告書（全体版）

### 第7期

（2020年5月11日決算）

### 受益者のみなさまへ

平素は「Yjamプラス！」にご投資いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当ファンドは、このたび第7期決算を行ないましたので、期中の運用状況につきまして、ご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

## アストマックス投信投資顧問株式会社

東京都千代田区神田錦町一丁目1番地

サポートダイヤル

0120-580446

〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時

<http://www.astmaxam.com>

## ■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			株式 組入比率	信用 取引比率	株式 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	収益分配金 (課税前)	期中 騰落率				
(設定日) 2016年12月20日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	% —	百万円 8,033
1期(2017年5月10日)	10,357	0	3.6	68.9	—	26.2	14,196
2期(2017年11月10日)	12,123	0	17.1	95.0	—	8.0	12,548
3期(2018年5月10日)	12,455	0	2.7	90.5	—	8.1	30,209
4期(2018年11月12日)	11,394	0	△8.5	86.1	—	13.5	31,870
5期(2019年5月10日)	10,331	0	△9.3	92.7	—	7.7	28,921
6期(2019年11月11日)	11,531	0	11.6	89.8	—	8.9	29,652
7期(2020年5月11日)	9,854	0	△14.5	91.1	—	9.4	22,608

\*基準価額の騰落率は収益分配金（課税前）込み。

\*信用取引比率は、買建比率－売建比率。

\*株式先物比率は、買建比率－売建比率。

\*設定日の基準価額は当初設定時の価額です。また、設定日の純資産総額は、当初設定元本総額を記載しています。

\*当ファンドは、特定の指数を上回るまたは連動することを運用の基本方針とはしていないため、該当するベンチマーク等はありません。

## ■当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		株式 組入比率	信用 取引比率	株式 先物比率
		騰落率			
(期首) 2019年11月11日	円 11,531	% —	% 89.8	% —	% 8.9
11月末	11,463	△0.6	92.1	—	8.1
12月末	11,624	0.8	91.5	—	9.3
2020年1月末	11,344	△1.6	92.5	—	9.2
2月末	9,971	△13.5	92.3	—	7.8
3月末	9,410	△18.4	89.5	—	9.0
4月末	9,716	△15.7	91.2	—	9.3
(期末) 2020年5月11日	9,854	△14.5	91.1	—	9.4

\*期末基準価額は収益分配金（課税前）込み。騰落率は期首比。

\*信用取引比率は、買建比率－売建比率。

\*株式先物比率は、買建比率－売建比率。

## ■当期の運用実績

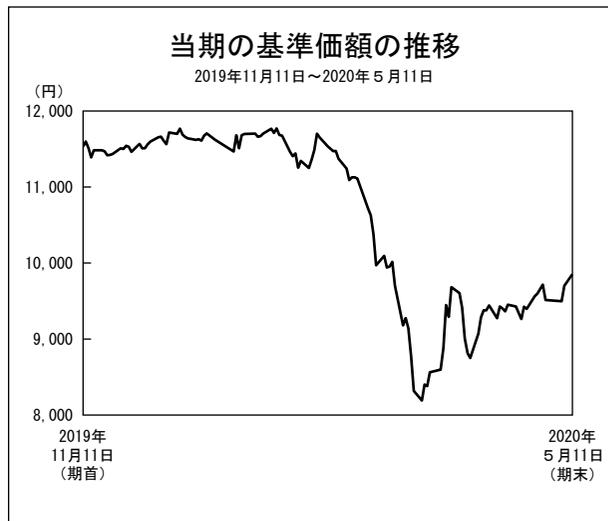
### 〈基準価額の動き〉

当期末の基準価額は、9,854円となり、前期末との比較では14.5%の下落となりました。

### 〈基準価額の主な変動要因〉

新型コロナウイルスの感染拡大による世界景気の減速懸念などを背景に国内株式市場が軟調に推移したことなどがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。

※当期は外国の株式への投資は行ないませんでした。当ファンドは、国内外の株式を投資対象としていますので、今後、外国の株式への投資を行なう場合があります。



## 〈収益分配金〉

収益分配金（1万口当たり、課税前、以下同じ）については、基準価額の水準や分配原資の積み上がり状況等を勘案し、分配を見送らせていただきました。なお、収益分配に充てなかった利益につきましては、信託財産内に留保し元本部分と同一の運用を行ないます。

なお、分配原資の内訳は以下の通りです。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	第7期	
	2019年11月12日 ～2020年5月11日	
当期分配金(税込み)	－円	
(対基準価額比率)	－%	
当期の収益	－円	
当期の収益以外	－円	
翌期繰越分配対象額	2,462円	

\* 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（評価益を含む）」から分配に充当した金額です。

また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

\* 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下を切捨てて表示しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

\* 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## 〈市況〉

当期の国内株式市場は軟調に推移しました。

国内株式市場は米中貿易問題解決への期待感が高まったことや英国の欧州連合（EU）離脱を巡る不透明感が薄らいだことなどを受けて期の前半は底堅く推移しました。2020年2月上旬以降は、中国で発生した新型コロナウイルスの感染が欧州や米国にも広がり、世界景気の減速懸念が高まったことや、原油価格が大きく値下がりしたことなどをを受けて大幅に下落しました。3月下旬以降は、世界各国で打ち出された財政・金融政策を好感して上昇に転じ、新型コロナウイルスによる死者数が最悪期を脱しつつあるとの見方などから米国株式市場が上昇したことなどもプラス要因となり、戻り歩調で推移しました。

## ■当期の運用経過

当ファンドは、主として国内外の金融商品取引所に上場している株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行なうことを基本としています。運用にあたっては、ヤフー株式会社が提供するビッグデータの解析等を通じて市場の歪み（マーケットアノマリー）を見出し、今後の株価の上昇（市場平均を上回る上昇を含みます。）が高い確度で予測される銘柄の組入れを行なうことを基本としています。また、信用取引を活用した株式の売建てや株式に関連するデリバティブ取引（株価指数先物取引等を含みます。）等を行なう場合があります。

当期も運用の基本方針に則り、ビッグデータの解析等を通じて、株価の季節性により最適な投資タイミングと判断された銘柄の組入れなどを行ないました。また、市場全体の値動きに追随するため、TOPIX先物取引を活用しました。一方、当期は信用取引を活用した株式の売建てや外国の株式への投資は行ないませんでした。

## ■今後の運用方針

今後も主として国内外の金融商品取引所に上場している株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行なってまいります。運用にあたっては、ヤフー株式会社が提供するビッグデータの解析等を通じて市場の歪み（マーケットアノマリー）を見出し、今後の株価の上昇（市場平均を上回る上昇を含みます。）が高い確度で予測される銘柄の組入れを行なう方針です。また、信用取引や株式に関連するデリバティブ取引（株価指数先物取引等を含みます。）等も活用してまいります。

今後も投資環境の変化には注意を払いながら運用にあたり、運用成果の向上に全力で取り組む所存ですので、引き続きご愛顧賜りますようよろしくお願い申し上げます。

※上記は作成日時点の見通しであり、今後予告なしに変更することがあります。また市場の変動等により方針通りの運用が行なわれない場合があります。

## ■ 1 万口 (元本10,000円) 当たりの費用の明細

項 目	第 7 期 (2019. 11. 12～2020. 5. 11)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信託報酬	53円	0.503%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率。期中の平均基準価額（月末値の平均値）は10,588円です。
（投信会社）	(24)	(0.230)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(26)	(0.246)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	19	0.176	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数。売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(18)	(0.174)	
（先物・オプション）	(0)	(0.002)	
その他費用	2	0.015	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.005)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（法定開示に係る費用）	(1)	(0.010)	印刷会社等に支払う目論見書、運用報告書等の作成、印刷、交付等に係る費用
合 計	74	0.694	

\* 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

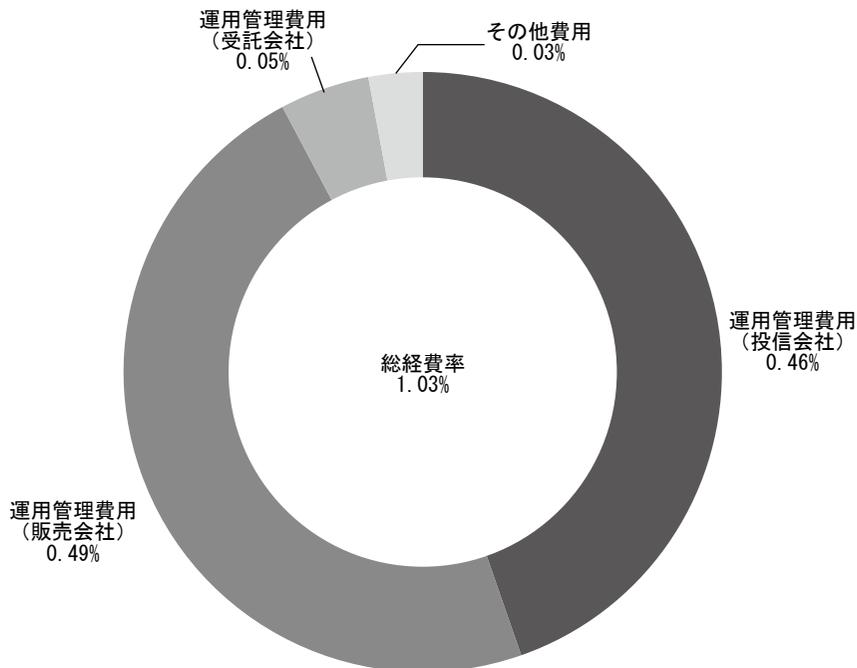
\* 「金額」欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## (参考情報)

## ■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.03%です。



\*費用は、1万口当たりの費用の明細において用いた簡便法により算出したものです。

\*各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

\*各比率は、年率換算した値です。

\*上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■ 売買及び取引の状況 (2019年11月12日から2020年5月11日まで)

### (1) 株式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
国内	千株	千円	千株	千円
上 場	28,271 (47)	53,594,264 (-)	33,004	55,860,585

\*金額は受渡し代金。

\*単位未満は切捨て。

\* ( ) 内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

\*一印は該当なし。

### (2) 先物取引の銘柄別取引状況

	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国内	百万円	百万円	百万円	百万円
株式先物取引 TOPIX	6,735	6,978	-	-

\*単位未満は切捨て。

\*一印は該当なし。

## ■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	109,454,849千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	22,840,333千円
(c) 売 買 高 比 率 ( a ) / ( b )	4.79

\*期中の株式売買金額は、受渡し代金。

\*期中の平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額の単純平均。

\*単位未満は切捨て。

## ■主要な売買銘柄（自2019年11月12日 至2020年5月11日）

### ● 株 式

当 期				期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
日本電信電話	417.7	1,166,881	2,793	第一生命ホールディングス	826.7	1,303,936	1,577
第一生命ホールディングス	641.1	1,107,529	1,727	中外製薬	84.6	981,014	11,595
N T T ドコモ	319.5	997,758	3,122	N T T ドコモ	272.1	849,067	3,120
M o n o t a R O	325.4	966,434	2,969	名古屋鉄道	268.1	844,498	3,149
西武ホールディングス	491.5	853,129	1,735	西武ホールディングス	491.5	814,851	1,657
トヨタ自動車	104.2	805,881	7,733	大和ハウス工業	240.4	804,973	3,348
名古屋鉄道	232.8	801,682	3,443	神戸物産	212.2	783,216	3,690
キヤノン	275.8	794,203	2,879	A N A ホールディングス	198.6	721,070	3,630
神戸物産	223.8	768,575	3,434	大塚商会	144.7	699,716	4,835
大和ハウス工業	221	751,904	3,402	かんぽ生命保険	344.4	663,777	1,927

\*金額は受渡し代金。

\*単位未満は切捨て。

## ■利害関係人との取引状況（自2019年11月12日 至2020年5月11日）

### ● 期中の利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株 式	53,594	—	0.0	55,860	—	0.0
株 式 先 物 取 引	6,735	—	0.0	6,978	—	0.0

\*金額は受渡し代金。単位未満は切捨て。

### ● 利害関係人の発行する有価証券等

種 類	買 付 額	売 付 額	期末保有額
	百万円	百万円	百万円
株 式	380	383	358

\*金額は受渡し代金。単位未満は切捨て。

### ● 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	43,814千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	—千円
(B) / (A)	0.0%

\*金額は受渡し代金。単位未満は切捨て。

\*利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはソフトバンクグループ株式会社、ソフトバンク株式会社です。

## ■組入資産の明細 (2020年5月11日現在)

## (1) 国内株式 (上場株式)

銘柄	期首(前期末)	当期末		銘柄	期首(前期末)	当期末	
	株数	株数	評価額		株数	株数	評価額
	千株	千株	千円		千株	千株	千円
<b>水産・農林業(-%)</b>				住友化学	79.4	—	—
日本水産	212.9	—	—	日産化学	36.9	25.4	102,743
<b>鉱業(0.6%)</b>				東ソー	—	67.9	91,325
国際石油開発帝石	41.2	—	—	セントラル硝子	21.7	—	—
石油資源開発	—	68.4	129,823	東亜合成	—	95	95,285
<b>建設業(2.1%)</b>				信越化学工業	17.2	—	—
ヒノキヤグループ	3.8	—	—	カネカ	11	—	—
東急建設	263	—	—	アイカ工業	—	8	24,160
コムシスホールディングス	5.4	—	—	ダイキョーニシカワ	278	—	—
大成建設	—	68.6	242,501	日本化薬	61.8	—	—
大林組	46.5	90.8	86,441	ADEKA	90.7	—	—
清水建設	239.5	—	—	花王	106	33.9	286,455
長谷工コーポレーション	96.2	—	—	三洋化成工業	—	10	43,800
松井建設	—	14.9	9,938	D I C	11.7	132.5	332,442
鹿島建設	80.5	—	—	サカタインクス	—	57.6	57,196
西松建設	19.2	—	—	富士フィルムホールディングス	28.9	—	—
熊谷組	—	8.9	22,588	資生堂	10.3	—	—
矢作建設工業	6.4	49.6	39,928	コタ	2.3	13.6	16,306
大東建託	17.9	—	—	ノエビアホールディングス	—	51.2	257,536
若築建設	—	8.8	10,604	タカラバイオ	—	9.9	24,690
五洋建設	367.3	—	—	日東電工	9.5	1.7	9,214
大和ハウス工業	19.4	—	—	バルカー	—	61.3	114,447
積水ハウス	93.9	—	—	ユニ・チャーム	8.6	—	—
三機工業	—	19.4	25,666	<b>医薬品(7.3%)</b>			
ダイダン	1.7	—	—	協和キリン	8.9	—	—
<b>食料品(6.1%)</b>				アステラス製薬	35.9	363.5	656,117
日清製粉グループ本社	6.6	—	—	大日本住友製薬	72.3	—	—
日東富士製粉	—	1	5,890	塩野義製薬	16.1	67.6	380,993
フィード・ワン	—	158.1	29,248	日本新薬	—	12.6	89,334
明治ホールディングス	2.8	—	—	中外製薬	16.4	—	—
日本ハム	—	19.9	75,023	エーザイ	43.8	38.5	286,440
S Foods	—	70.2	168,480	小野薬品工業	9.5	—	—
アサヒグループホールディングス	19.4	154.7	589,871	J C R ファーマ	—	8.8	94,336
キリンホールディングス	33.7	—	—	第一三共	13.6	—	—
宝ホールディングス	133.2	223	183,529	大塚ホールディングス	7.7	—	—
サントリー食品インターナショナル	—	48.7	208,679	<b>石油・石炭製品(0.1%)</b>			
伊藤園	21.4	—	—	ビービー・カストロール	—	12	14,124
不二製油グループ本社	34.4	—	—	富士石油	45.3	—	—
キッコーマン	43.3	—	—	出光興産	48.9	—	—
味の素	5.3	—	—	J X T Gホールディングス	80.3	—	—
ハウス食品グループ本社	7.2	—	—	コスモエネルギーホールディングス	50.1	—	—
ニチレイ	55.1	—	—	<b>ゴム製品(2.7%)</b>			
日本たばこ産業	64.7	—	—	ブリヂストン	12.4	86.7	296,687
<b>繊維製品(0.2%)</b>				住友ゴム工業	30.3	108.7	114,569
東レ	31	77.9	39,690	三ツ星ベルト	—	80.8	121,361
<b>パルプ・紙(0.5%)</b>				バンドー化学	—	34	22,372
日本製紙	—	15.8	24,885	<b>ガラス・土石製品(1.5%)</b>			
北越コーポレーション	—	182.4	78,614	日本電気硝子	10.8	91.7	148,737
レンゴー	125.7	—	—	アジアパイルホールディングス	—	38.1	16,535
<b>化学(9.2%)</b>				日本カーボン	—	3	10,230
クラレ	—	352.7	392,555	日本碍子	—	88.7	126,841
旭化成	127.4	62	47,529	日本特殊陶業	112.9	—	—

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評価額
	千株	千株	千円
ニチアス	35.7	—	—
<b>鉄鋼(1.4%)</b>			
ジェイ エフ イー ホールディングス	185.1	—	—
共英製鋼	—	48.7	69,007
大和工業	77.1	88.9	193,090
大阪製鐵	—	8.7	10,761
大平洋金属	—	11.3	18,690
<b>非鉄金属(2.1%)</b>			
大紀アルミニウム工業所	—	68.8	40,592
日本軽金属ホールディングス	1,082.1	1,425.4	248,019
住友電気工業	112.5	—	—
アサヒホールディングス	—	51.8	136,648
<b>金属製品(0.2%)</b>			
RS Technologies	—	9.1	26,544
東ブレ	91.5	19	25,346
<b>機械(5.1%)</b>			
アマダ	129.1	199.9	196,101
オーエスジー	—	94.9	138,743
SMC	1.1	—	—
サトーホールディングス	—	6.8	15,640
小松製作所	18.4	—	—
住友重機械工業	—	46.7	108,437
クボタ	21.8	244.5	333,742
荏原製作所	—	28	68,068
ダイキン工業	5.5	—	—
ダイフク	22.6	—	—
タダノ	28.7	—	—
キトー	—	12.6	14,162
アマノ	30.6	—	—
大和冷機工業	—	15.8	15,326
T P R	103	26.3	34,374
イーグル工業	208.2	—	—
キッツ	11.8	—	—
三菱重工業	6.8	43.3	118,750
<b>電気機器(9.8%)</b>			
コニカミノルタ	301.5	170.1	69,060
三菱電機	54.5	—	—
マブチモーター	—	42.6	139,515
日本電産	4.8	—	—
東光高岳	4.2	—	—
日新電機	—	5.9	6,460
オムロン	2.9	—	—
富士通	3.9	—	—
アイホン	—	10.5	16,726
アルバック	—	53.1	159,565
パナソニック	317.1	—	—
アンリツ	10.6	—	—
アルプスアルパイン	—	12.6	15,913
日本航空電子工業	—	10.8	16,135
スミダコーポレーション	—	107.9	77,040
横河電機	8.4	—	—
アズビル	—	42	119,112
日本光電工業	20.2	—	—
キーエンス	1.9	8.6	343,914
シスメックス	3.1	—	—
OBARA GROUP	—	41.3	121,422

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評価額
	千株	千株	千円
ウシオ電機	—	100.5	116,479
日本セラミック	—	53.6	108,915
京セラ	13.3	—	—
村田製作所	12.8	43.1	260,798
キャノン	36.8	141.3	318,348
東京エレクトロン	4.9	6.2	140,864
<b>輸送用機器(5.4%)</b>			
デンソー	11	—	—
名村造船所	501.1	—	—
日産自動車	212.3	—	—
いすゞ自動車	219.2	207.5	185,567
トヨタ自動車	53	97.1	646,491
日野自動車	243	—	—
武蔵精密工業	84.9	—	—
プレス工業	—	40.6	10,515
河西工業	110.8	—	—
マツダ	247.8	—	—
本田技研工業	185.1	—	—
S U B A R U	12.7	48.2	107,028
ヤマハ発動機	—	93.5	134,827
エクセディ	101.1	12.1	20,485
テイ・エス・テック	43.3	—	—
<b>精密機器(0.9%)</b>			
テルモ	19.5	7.2	25,279
ブイ・テクノロジー	—	16.6	69,969
ニコン	402.6	—	—
H O Y A	8.1	—	—
朝日インテック	45.1	32.6	91,182
大研医器	12.8	—	—
<b>その他製品(2.7%)</b>			
アートネイチャー	11.8	149.9	103,880
プロネクス	—	5.9	6,572
大日本印刷	12.3	—	—
小松ウオール工業	—	7.1	13,376
ヤマハ	2.7	—	—
リンテック	60.7	—	—
任天堂	2.3	5.1	222,564
オカムラ	35.8	255.3	206,793
<b>電気・ガス業(0.3%)</b>			
東京電力ホールディングス	255.3	—	—
中部電力	19.4	—	—
関西電力	29.8	—	—
北海道電力	373.9	146.9	61,551
<b>陸運業(1.2%)</b>			
京王電鉄	17.8	—	—
京成電鉄	28.3	—	—
東日本旅客鉄道	7.2	—	—
西日本旅客鉄道	4.5	—	—
東海旅客鉄道	3.6	—	—
鴻池運輸	—	39.5	46,491
西日本鉄道	28.7	—	—
南海電気鉄道	5.2	—	—
名古屋鉄道	35.3	—	—
ヤマトホールディングス	6.7	—	—
ニッコンホールディングス	—	98.1	208,560

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評価額
	千株	千株	千株	千円
<b>空運業(－%)</b>				
日本航空	7	—	—	—
<b>倉庫・運輸関連業(0.1%)</b>				
キューソー流通システム	—	10.2	17,890	—
エアアイティ	7.9	—	—	—
<b>情報・通信業(15.7%)</b>				
システナ	—	26	41,704	—
システム情報	83.1	—	—	—
フィックスターズ	45	—	—	—
ティーガイア	—	8.5	18,768	—
SRAホールディングス	7.4	46	102,626	—
コムチュア	25.1	—	—	—
マークライNZ	—	106.3	189,958	—
野村総合研究所	—	25	63,925	—
フジメディア・ホールディングス	—	190	211,280	—
オービック	24	6	101,220	—
TDCソフト	2.1	—	—	—
トレンドマイクロ	4.8	—	—	—
日本オラクル	—	4.3	51,729	—
フューチャー	—	9.8	15,993	—
オービックビジネスコンサルタント	—	18.6	93,930	—
伊藤忠テクノソリューションズ	140	55.9	187,265	—
大塚商会	81	—	—	—
スカラ	38.7	—	—	—
兼松エレクトロニクス	4.1	10.8	40,716	—
東京放送ホールディングス	58.5	—	—	—
テレビ朝日ホールディングス	55.4	—	—	—
コネクシオ	8.1	24.4	37,942	—
日本電信電話	27.2	327.3	791,902	—
KDDI	76.4	149.4	471,805	—
ソフトバンク	42.2	—	—	—
NTTドコモ	42.1	89.5	275,570	—
東宝	8.4	—	—	—
エヌ・ティ・ティ・データ	40.9	—	—	—
DTS	12.6	5.4	11,707	—
日本システムウエア	—	5.4	11,777	—
TKC	5.4	—	—	—
NSD	13	44.3	71,633	—
コナミホールディングス	—	24.8	86,800	—
ソフトバンクグループ	60.5	76.5	358,402	—
<b>卸売業(7.2%)</b>				
東京エレクトロン デバイス	8.7	87	247,080	—
双日	956.5	373.6	93,400	—
神戸物産	—	11.6	59,856	—
あい ホールディングス	—	53.3	75,579	—
三洋貿易	—	179.8	165,056	—
ウイン・パートナーズ	—	13.2	12,104	—
明治電機工業	4.3	—	—	—
伯東	—	8	7,872	—
コンドーテック	3.7	—	—	—
萩原電気ホールディングス	—	8.2	18,015	—
アズワン	14.1	—	—	—
スズデン	—	4.2	5,035	—
ドウシシャ	—	50.7	76,962	—
丸文	5.5	—	—	—
進和	—	14.8	26,003	—

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評価額
	千株	千株	千株	千円
シークス	—	143.8	140,205	—
オーハシテクニカ	4.7	—	—	—
伊藤忠商事	28.1	—	—	—
丸紅	374.6	—	—	—
蝶理	—	5.2	8,990	—
豊田通商	—	23.4	60,840	—
三井物産	71.8	85	139,315	—
住友商事	142.1	—	—	—
三菱商事	36.9	—	—	—
キヤノンマーケティングジャパン	—	43.7	93,823	—
佐藤商事	3.7	—	—	—
ユアサ商事	69	11.3	34,126	—
フルサト工業	2.5	21.6	30,240	—
稲畑産業	—	10.3	12,411	—
伊藤忠エネクス	257.4	—	—	—
加賀電子	—	58.1	119,337	—
杉本商事	1.9	—	—	—
因幡電機産業	5.5	15.3	34,991	—
東テック	—	7.4	16,280	—
<b>小売業(9.2%)</b>				
バルグループホールディングス	20.7	—	—	—
エディオン	12.2	20.1	19,617	—
サーラコーポレーション	—	30.3	17,089	—
ハローズ	—	2.7	7,803	—
MonotaRO	—	74.9	274,883	—
J.フロント リテイリング	43.2	—	—	—
物語コーポレーション	—	13.1	101,132	—
三越伊勢丹ホールディングス	13.5	—	—	—
ウエルシアホールディングス	—	9	67,500	—
セブン&アイ・ホールディングス	16.8	64.8	224,013	—
コスリのアオキホールディングス	—	15.5	126,170	—
スシローグローバルホールディングス	—	17.5	35,525	—
良品計画	—	48.8	69,735	—
バン・パシフィック・インターナショナルホ	75.8	—	—	—
ゼンショーホールディングス	42.2	—	—	—
荻番屋	16.8	—	—	—
スギホールディングス	—	70.1	439,527	—
木曾路	10.8	—	—	—
島忠	—	3.3	9,302	—
青山商事	37.7	—	—	—
エイチ・ツー・オー リテイリング	—	93.6	80,964	—
丸井グループ	63.7	67.8	123,531	—
Genky DrugStores	—	32.4	78,570	—
ヤマダ電機	209.3	—	—	—
アークランドサカモト	—	30.9	33,804	—
ニトリホールディングス	1.7	—	—	—
王将フードサービス	—	17.8	107,868	—
ベルク	—	8	47,520	—
ファーストリテイリング	5.2	—	—	—
サックスパー ホールディングス	19.9	—	—	—
ベルーナ	95.7	48.6	25,369	—
<b>銀行業(1.2%)</b>				
コンソルディア・フィナンシャルグループ	64.5	—	—	—
三菱UFJフィナンシャル・グループ	765.3	349.5	148,118	—
りそなホールディングス	121.7	—	—	—
三井住友トラスト・ホールディングス	7.8	—	—	—

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評価額
	千株	千株	千株	千円
三井住友フィナンシャルグループ	76.6	4.9	—	13,798
千葉銀行	37.7	—	—	—
ふくおかフィナンシャルグループ	9.3	—	—	—
静岡銀行	27.3	—	—	—
みずほフィナンシャルグループ	1,496.9	696.7	85,903	—
<b>証券、商品先物取引業(1.0%)</b>				
大和証券グループ本社	159.3	—	—	—
野村ホールディングス	71.1	—	—	—
<b>保険業(2.7%)</b>				
SOMPOホールディングス	7	—	—	—
MS&ADインシュアランスグループホール	18.9	46.2	138,415	—
第一生命ホールディングス	185.6	—	—	—
東京海上ホールディングス	24.3	36.6	164,956	—
T&Dホールディングス	153.1	275.1	250,065	—
<b>その他金融業(0.6%)</b>				
クレディセゾン	—	57.7	71,432	—
オリックス	184.8	—	—	—
三菱UFJリース	244.1	119.8	61,337	—
<b>不動産業(1.5%)</b>				
日本駐車場開発	—	518.9	67,457	—
三栄建築設計	10.9	—	—	—
フージャースホールディングス	35.7	—	—	—
オープンハウス	38.7	—	—	—
飯田グループホールディングス	84.1	—	—	—
ムゲンエステート	45	—	—	—
パーク24	—	68.8	129,137	—
三井不動産	21.3	—	—	—
三菱地所	28.2	—	—	—
住友不動産	13.4	—	—	—
フジ住宅	9.8	—	—	—
タカラレーベン	505.9	285.2	104,953	—
エフ・ジェー・ネクスト	36.8	—	—	—

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評価額
	千株	千株	千株	千円
グランディハウス	7.8	—	—	—
<b>サービス業(2.4%)</b>				
ビーネックスグループ	—	225	170,100	—
GCA	—	116.4	80,316	—
NJS	1.9	—	—	—
カカコム	40.7	—	—	—
ベネフィット・ワン	43	—	—	—
ツカダ・グローバルホールディング	—	40.9	14,764	—
ワールドホールディングス	2.6	7.7	11,904	—
電通グループ	—	56.1	132,283	—
アルプス技研	75.7	—	—	—
日本空調サービス	11.3	37.4	26,890	—
オリエンタルランド	4.5	—	—	—
リゾートトラスト	—	11	13,310	—
リソー教育	54.5	—	—	—
東京個別指導学院	29.1	—	—	—
テー・オー・ダブリュー	5.5	—	—	—
アサンテ	5.6	27.2	42,486	—
リクルートホールディングス	66.7	—	—	—
リログループ	4.6	—	—	—
東京ドーム	66.2	—	—	—
乃村工藝社	87.8	—	—	—
日本管財	11.2	—	—	—
セコム	12	—	—	—
丹青社	26.7	—	—	—
メイテック	10.5	—	—	—
合 計	株数、金額	18,692	14,006	20,598,850
	銘柄数(比率)	243	181	(91.1%)

\*銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

\*合計欄の( )内は、純資産総額に対する評価額の比率。

\*評価額の単位未満は切捨て。

\*-印は組入れなし。

## (2) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別	当 期 末		
	買 建 額	売 建 額	評 価 損 益
国内	百万円	百万円	百万円
株式先物取引 TOPIX	2,122	—	165

\*単位未満は切捨て。

\*-印は組入れなし。

## ■投資信託財産の構成 (2020年5月11日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	20,598,850	90.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,145,252	9.4
投 資 信 託 財 産 総 額	22,744,102	100.0

\*評価額の単位未満は切捨て。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年5月11日)現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	22,744,102,318
コー ル ・ ロ ー ン 等	1,700,233,408
株 式 ( 評 価 額 )	20,598,850,310
未 収 入 金	165,164,350
未 収 配 当 金	298,522,250
差 入 委 託 証 拠 金	△18,668,000
(B)負 債	135,615,659
未 払 解 約 金	5,534,787
未 払 信 託 報 酬	126,368,426
未 払 利 息	1,398
そ の 他 未 払 費 用	3,711,048
(C)純 資 産 総 額 ( A - B )	22,608,486,659
元 本	22,944,403,241
次 期 繰 越 損 益 金	△335,916,582
(D)受 益 権 総 口 数	22,944,403,241口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 ( C / D )	9,854円

## ■損益の状況

(自2019年11月12日 至2020年5月11日)

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	333,084,017
受 取 配 当 金	333,387,400
取 得 利 息	3,974
そ の 他 収 益 金	80,159
支 払 利 息	△387,516
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△3,667,604,283
売 買 益 損	2,216,776,461
売 買 損 益	△5,884,380,744
(C)先 物 取 引 等 取 引 損 益	△261,450,848
取 引 益 損	205,615,056
取 引 損 益	△467,065,904
(D)信 託 報 酬 等	△130,079,474
(E)当 期 損 益 金 ( A + B + C + D )	△3,726,050,588
(F)前 期 繰 越 損 益 金	△206,310,696
(G)追 加 信 託 差 損 益 金	3,596,444,702
( 配 当 等 相 当 額 )	(3,828,118,895)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△231,674,193)
(H)計 ( E + F + G )	△335,916,582
(I)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 ( H + I )	△335,916,582
追 加 信 託 差 損 益 金	3,596,444,702
( 配 当 等 相 当 額 )	(3,828,118,895)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△231,674,193)
分 配 準 備 積 立 金	1,821,922,635
繰 越 損 益 金	△5,754,283,919

\* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\* 損益の状況の中で(D)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\* 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注記事項)

- ・ 期首元本額 25,715,994,459円
- ・ 期中追加設定元本額 1,197,230,127円
- ・ 期中一部解約元本額 3,968,821,345円

## ■収益分配金のお知らせ

当期の収益分配は、見送らせていただきました。